

2024年度 シラバス

科目名	カラー	区分	選択	授業時数	160時間	対象学年	2年
担当教員	阿部 泉 大野 奥田 尾崎 木梨 治村 高木 田畑 吉川	実務経験	有			コース	カラーデザインコース
学修内容	毛髪メカニズム、薬剤の知識を学び実際の薬剤を使い人頭をきれいに染める 毛髪化学およびカウンセリング、ヘアケア剤の知識習得とアイブロー技術の習得						
到達目標	薬剤を調合し求める色をきれいに染める、ヘアケアマイスタープライマリーコース合格						
授業の方法	授業は実習を中心に行う 必要事項を板書し、トレーニングクリームだけでなく実際の薬剤を使用する						
成績評価の方法と基準	後期1回の筆記試験および実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA、B、C、Dで表し、A、B、Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	特になし						
実務経験に基づく授業内容	毛髪の状態をしっかりと見極め、的確な薬剤を選択する。毛髪理論や薬剤学などの理論をふまえ、カラー塗布全般の技術をレクチャーします。現役美容室として現場の体験談を交えながら分かりやすく、興味を持っていただけるように指導します。						
使用教材	JHCAヘアカラー入門 ウィッグカラー用具一式、メイク道具一式、ヘアケアマイスターブック						
履修に当たっての留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第1回	カラーコースの流れ	カリキュラムの説明	
第2回	グレイカラー	塗布順、注意点を伝えデモンストレーション	
第3回	グレイカラー	全頭塗布	
第4回	グレイカラー	2人1組でスタイリスト役、アシスタント役に分かれて塗布 アシスタント役はスタイリスト役のサポートをする	
第5回	グレイカラー		
第6回	グレイカラー		
第7回	ワンメイクカラー	中間塗布	
第8回	ワンメイクカラー	根元を1cm空けて染毛へ	
第9回	ワンメイクカラー	1cmオーバーラップ	
第10回	ワンメイクカラー	中間塗布後 毛先の塗布	
第11回	ファッションカラー	毛先の塗布	
第12回	ファッションカラー	根元の塗布	
第13回	ファッションカラー	2人1組でウィッグのファッションカラー塗布	
第14回	ファッションカラー		
第15回	毛髪理論	髪の色	
第16回	ファッションカラー	2人1組で塗布	
第17回	ファッションカラー		
第18回	毛髪理論	髪の色 メラニン色素	
第19回	毛束染毛	黒髪を4本使い5分、10分、20分、30分で どのくらい明るくなるかをチェック	
第20回	毛束染毛		
第21回	毛束染毛		
第22回	色彩学	明度、彩度、色相	
第23回	色彩学	色のイメージ	
第24回	色彩学	カラーサークル補色	
第25回	色彩学	絵の具を使用し色を混ぜる カラーサークル作成 メラニン色素をイメージして明度軸を作成	
第26回	色彩学		
第27回	色彩学		
第28回	薬剤理論	脱染剤、脱色剤	
第29回	薬剤理論	脱染剤、脱色剤	
第30回	相モデル色決め	ペアで薬剤を決める	
第31回	相モデル	モデル実習	
第32回	相モデル		
第33回	相モデル		
第34回	相モデル		
第35回	相モデル	モデル実習	
第36回	相モデル		
第37回	酸性カラー	理論	
第38回	酸性カラー	ウィッグ塗布	
第39回	酸性カラー		
第40回	酸性カラー	ウィッグ塗布	
第41回	酸性カラー	毛束染毛	
第42回	酸性カラー	ウィッグ塗布	
第43回	酸性カラー		
第44回	パレイヤーージュ	理論、デモンストレーション	
第45回	パレイヤーージュ	ウィッグ塗布	
第46回	パレイヤーージュ		
第47回	パレイヤーージュ		

2024年度 シラバス

科目名	カラー	区分	選択	授業時数	160時間	対象学年	2年
担当教員	阿部 泉 大野 奥田 尾崎 木梨 治村 高木 田畑 吉川	実務経験	有			コース	カラーデザインコース
学修内容	毛髪メカニズム、薬剤の知識を学び実際の薬剤を使い人頭をきれいに染める 毛髪化学およびカウンセリング、ヘアケア剤の知識習得とアイブロー技術の習得						
到達目標	薬剤を調合し求める色をきれいに染める、ヘアケアマイスタープライマリーコース合格						
授業の方法	授業は実習を中心に行う 必要事項を板書し、トレーニングクリームだけでなく実際の薬剤を使用する						
成績評価の方法と基準	後期1回の筆記試験および実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。成績評価はA,B,C,Dで表し、A,B,Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	特になし						
実務経験に基づく授業内容	毛髪の状態をしっかり見極め、的確な薬剤を選択する。毛髪理論や薬剤学などの理論をふまえ、カラー塗布全般の技術をレクチャーします。現役美容室として現場の体験談を交えながら分かりやすく、興味を持っていただけるように指導します。						
使用教材	JHCAヘアカラー入門 ウィッグカラー用具一式、メイク道具一式、ヘアケアマイスターブック						
履修に当たっての留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第48回	バレイヤーージュ	ウィッグ塗布	
第49回	薬剤理論	薬剤の種類	
第50回	薬剤理論	酸化染毛剤	
第51回	薬剤理論	薬剤のMix	
第52回	薬剤理論	パッチテスト	
第53回	ホイルワーク	ブロッキング (11ブロック)	
第54回	ホイルワーク	スライシング デモンストレーション	
第55回	ホイルワーク	スライシング	
第56回	ホイルワーク	ウィービング デモンストレーション	
第57回	ホイルワーク	ウィービング	
第58回	ホイルワーク	ウィービング	
第59回	ホイルワーク	ウィービング	
第60回	ホイルワーク	ウィービング	
第61回	ホイルワーク	ウィービング	
第62回	カラーデザイン	人頭デモンストレーション	
第63回	カラーデザイン	人頭デモンストレーション	
第64回	カラーデザイン	人頭デモンストレーション	
第65回	カラーデザイン	ゾーン、セクション理論	
第66回	カラーデザイン	色の配色、組合せ	
第67回	カラーデザイン	顔学、丸顔、三角顔などのイメージ	
第68回	スタイリング	カラーを生かした巻きやアレンジ	
第69回	スタイリング		
第70回	スタイリング		
第71回	フォト	写真の撮り方 写真の加工	
第72回	フォト		
第73回	フォト		
第74回	薬剤理論	パブリック商品との違い	
第75回	薬剤理論	薬剤カラーと塩基性カラーの違い	
第76回	薬剤理論	相モデルの薬剤設定	
第77回	相モデル	モデル実習	
第78回	相モデル		
第79回	相モデル		
第80回	相モデル		
第81回	相モデル	モデル実習	
第82回	相モデル		
第83回	カウンセリング	現状の分析をし希望の色にするための 薬剤を明確にする	
第84回	カウンセリング		
第85回	ホイルワーク	ウィービング	
第86回	ホイルワーク	ウィービング (縦貼り)	
第87回	ホイルワーク	ウィービング (縦貼り)	
第88回	ホイルワーク	ウィービング	
第89回	ホイルワーク	ホイルの間を塗布	
第90回	ホイルワーク	ホイルの間を塗布	
第91回	ホイルワーク	パタフライチップ	
第92回	ホイルワーク	リタッチ	
第93回	ホイルワーク	バックコーム	

2024年度 シラバス

科目名	カラー	区分	選択	授業時数	160時間	対象学年	2年
担当教員	阿部 泉 大野 奥田 尾崎 木梨 治村 高木 田畑 吉川	実務経験	有			コース	カラーデザインコース
学修内容	毛髪メカニズム、薬剤の知識を学び実際の薬剤を使い人頭をきれいに染める 毛髪化学およびカウンセリング、ヘアケア剤の知識習得とアイブロー技術の習得						
到達目標	薬剤を調合し求める色をきれいに染める、ヘアケアマイスタープライマリーコース合格						
授業の方法	授業は実習を中心に行う 必要事項を板書し、トレーニングクリームだけでなく実際の薬剤を使用する						
成績評価の方法と基準	後期1回の筆記試験および実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。成績評価はA、B、C、Dで表し、A、B、Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	特になし						
実務経験に基づく授業内容	毛髪の状態をしっかりと見極め、的確な薬剤を選択する。毛髪理論や薬剤学などの理論をふまえ、カラー塗布全般の技術をレクチャーします。現役美容室として現場の体験談を交えながら分かりやすく、興味を持っていただけるように指導します。						
使用教材	JHCAヘアカラー入門 ウィッグカラー用具一式、メイク道具一式、ヘアケアマイスターブック						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第94回	ブリーチ剤	ムラができないよう薬剤のコントロール スピードアップ					
第95回	ブリーチ剤						
第96回	ブリーチ剤						
第97回	酸性カラー塗布	薬剤を使って塗布 頭皮につかないように					
第98回	酸性カラー塗布						
第99回	酸性カラー塗布						
第100回	薬剤理論	グレー系薬剤の説明 白髪のある毛束を使用					
第101回	薬剤理論						
第102回	薬剤理論						
第103回	グレイカラー	復習					
第104回	ワンメイク						
第105回	薬剤理論						
第106回	色彩学						
第107回	毛髪						
第108回	カット	ワンレングス、グラデーション、レイヤーの説明 ショート、ボブ、ミディアム、ロング プレースメント セニング				有効なデザイン	
第109回	カット						
第110回	カット						
第111回	カット						
第112回	ホイルワーク	スライスを斜めや縦にとってずれないように塗布					
第113回	ホイルワーク						
第114回	ホイルワーク						
第115回	ホイルワーク						
第116回	ホイルワーク	ブロッキングしてタイム測定					
第117回	薬剤選定	相モデルに向けて薬剤の決定					
第118回	相モデル	2人1組でモデルと技術者に分かれて実践					
第119回	相モデル						
第120回	相モデル						
第121回	終了制作						
第122回	終了制作	ウィッグを使い学んだ技術や理論を基に 自由にデザインを作る					
第123回	終了制作						
第124回	終了制作						
第125回	終了制作						
第126回	終了制作						
第127回	終了制作						
第128回	終了制作						
第129回	終了制作						
第130回	相モデル	2人1組でモデルと技術者に分かれて実践					
第131回	相モデル						
第132回	相モデル						
第133回	1年間の復習	学んだ理論を1つ1つ復習					
第134回	1年間の復習						
第135回	1年間の復習						
第136回	序章～第一章毛髪化学	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第137回	第一章毛髪化学	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第138回	第一章毛髪化学	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第139回	第二章毛髪のカウンセリング	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第140回	第二章毛髪のカウンセリング	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					

2024年度 シラバス

科目名	カラー	区分	選択	授業時数	160時間	対象学年	2年
担当教員	阿部 泉 大野 奥田 尾崎 木梨 治村 高木 田畑 吉川	実務経験	有			コース	カラーデザインコース
学修内容	毛髪メカニズム、薬剤の知識を学び実際の薬剤を使い人頭をきれいに染める 毛髪化学およびカウンセリング、ヘアケア剤の知識習得とアイブロウ技術の習得						
到達目標	薬剤を調合し求める色をきれいに染める、ヘアケアマイスタープライマリーコース合格						
授業の方法	授業は実習を中心に行う 必要事項を板書し、トレーニングクリームだけでなく実際の薬剤を使用する						
成績評価の方法と基準	後期1回の筆記試験および実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。成績評価はA,B,C,Dで表し、A,B,Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	特になし						
実務経験に基づく授業内容	毛髪の状態をしっかり見極め、的確な薬剤を選択する。毛髪理論や薬剤学などの理論をふまえ、カラー塗布全般の技術をレクチャーします。現役美容室として現場の体験談を交えながら分かりやすく、興味を持っていただけるように指導します。						
使用教材	JHCAヘアカラー入門 ウィッグカラー用具一式、メイク道具一式、ヘアケアマイスターブック						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第141回	第三章ヘアケア剤	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第142回	第三章ヘアケア剤	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第143回	復習	学習範囲の復習プリント					
第144回	復習	学習範囲の復習プリント					
第145回	復習	試験問題を想定した練習プリント					
第146回	復習	試験問題を想定した練習プリント					
第147回	復習	試験問題を想定した練習プリント					
第148回	復習	試験問題を想定した練習プリント					
第149回	復習	試験直前対策総復習					
第150回	試験	ヘアケアマイスタープライマリー試験					
第151回	アイブロウとは	上がり眉や下がり眉など眉の印象の変化について学ぶ 眉の名称 バランスの良い毛の流れ、描き方 アイブロウコスメの種類、眉に合わせた選び方、眉色の選び方					
第152回	アイブロウとは	上がり眉や下がり眉など眉の印象の変化について学ぶ 眉の名称 バランスの良い毛の流れ、描き方 アイブロウコスメの種類、眉に合わせた選び方、眉色の選び方					
第153回	描き方	前回授業の復習と共に確認 アイブロウ道具の商品名から使い方、手の動かし方 自眉にバランス良く自身で描いていく 眉のお手入れ方法（カットの仕方） アイブロウシザーズの持ち方、指の動かし方 安全に怪我がないよう手の甲や腕の毛でアイブロウカット練習					
第154回	描き方	前回授業の復習と共に確認 アイブロウ道具の商品名から使い方、手の動かし方 自眉にバランス良く自身で描いていく 眉のお手入れ方法（カットの仕方） アイブロウシザーズの持ち方、指の動かし方 安全に怪我がないよう手の甲や腕の毛でアイブロウカット練習					
第155回	アイブロウシザーズ &実技	前回授業の復習確認 デモンストレーションにてアイブロウを整え描いてみせる 相モデルで似合わせアイブロウ実技&話法確認					
第156回	アイブロウシザーズ &実技	前回授業の復習確認 デモンストレーションにてアイブロウを整え描いてみせる 相モデルで似合わせアイブロウ実技&話法確認					
第157回	似合わせアイブロウ	相手を変えてシザーズ&似合わせ実技&話法					
第158回	似合わせアイブロウ	相手を変えてシザーズ&似合わせ実技&話法					
第159回	最終アイブロウ	右眉にクールな眉実技&左眉にキュートな眉実技 話法確認					
第160回	最終アイブロウ	右眉にクールな眉実技&左眉にキュートな眉実技 話法確認					